

開かれた議会へ 議会改革のあゆみ

H25→H27
箕面市議会

本

格的な協議を開始
議会改革検討会議を設置

「開かれた議会」を基本理念に「議会改革検討会議」を設置し、市議会の改革に向けて本格的な協議を開始
検討項目を詳細に協議する各会派代表者及び無所属議員の代表者で構成する
「専門部会」も設置



い

つでもどこでも議会を
ライブ・録画配信を開始

YouTubeを活用した、すべての本会議・委員会の放映を開始



身

近に議会を感じてもらう
議会だよりリニューアル

さらにわかりやすく、より親しまれる紙面
をめざし、全面カラー化や掲載項目の変更
など、議会だよりを刷新

平成25年

平成26年

平成27年

議

論を深く、明確に
一問一答方式を導入

一般質問において、従来の「一括質問一括答弁方式」と「一問一答方式」を選択制に変更
さらに質問者と答弁者の「対面方式」も導入



市

民の意見を市政に反映
市民との意見交換会を開始

- 分野別意見交換会
委員会単位で、所管事項に関する市民・NPO等の各種団体を対象に開催
- 地域別意見交換会
議員が地域の課題等を市民の皆さんと意見交換



毎年11月頃
3小学校区で
開催

決

意を新たに 「議会を変える」
議会改革フォーラムを開催



第1部：議会報告会
第2部：北川正恭氏
(早稲田大学マニフェスト
研究所顧問)による
特別基調講演を実施

「チーム箕面市議会」
として、議会改革を
推進していく！！

開かれた議会へ 議会改革のあゆみ

H28→R1
箕面市議会

議

会改革の集大成へ 基本条例制定作業を開始

各会派及び無所属議員の代表者により制定に向けた作業部会を結成し、検討(作業)を開始



改

革をより前進させる 議会基本条例制定

平成30年第3回定例会
これまでの議会改革の集大成と位置付ける「箕面市議会基本条例」を制定

約2年間の協議
19回の作業部会



コ

ミニケーションできる議会へ ホームページリニューアル

情報発信や市民とのコミュニケーションツールとして活用するため、若手議員主導のもと、ホームページをリニューアル



平成28年

平成29年

平成30年

令和元年

政

策形成を議会から 政策形成支援セミナー開催

「政策形成とこれからの議会改革」と題して、議会改革の牽引者である江藤俊昭氏（山梨学院大学法学部教授）による講演会を開催



徹

底した情報公開を 政務活動費の会計証拠書類公開

これまでの収支報告書等に加えて、領収書等の会計証拠書類についても公開を開始

情

報共有を迅速に グループウェア導入

情報共有やスケジュール管理、紙資料の削減等を目的に、グループウェア（サイボウズoffice）を導入



開かれた議会へ 議会改革のあゆみ

R2→R3
箕面市議会

全

ての資料をペーパレス化
議案書等の印刷・製本を廃止

PDFなどのデータ資料のみでの運用を開始
同時に市長側の資料のペーパレス化も実現



政

策で勝負する議会へ
議会総体で“公立幼保のあり方”を調査

市の「公立幼稚園の段階的廃止及び公立保育所民営化の拡大」との方針に
議会総体で調査し、[市長へ方針転換を求め政策提言](#)



布長へ政策提言！



令和2年

自

ら説明責任を果たすため
定数・報酬を検討する仕組みを決定

これまでの定数、報酬削減の是非を問う議論でなく、
適正な額や人数がどの程度なのかという本質的な部
分を検討するためのプロセス「箕面モデル」を決定



プロセス1 調査部会
経済学及び議会関係の
専門家へのオンライン
でのヒアリングなど、
コロナ禍での報酬のあり方を検討

体

制をさらに強化
議会内の機構改革vol.2

「政策形成サイクル」、「災害対応」、
「ICT化」のテーマに特化した作業部会、
「意見交換会部会」を設置

改

革が高く評価
全国15位！
議会改革度ランキング

議会改革度調査2020
全国総合 15位
【分野別】情報共有：5位
住民参画：94位
議会機能：22位



市

民生活の維持・安定のため
議会の災害対応方針を決定

- ①自然災害や感染症のまん延等に対し、
「災害発生時 対応マニュアル」を制定
- ②災害時等でも議会活動を継続し、またオンラインで委員会を開催するため、関係条例を改正

議会基本条例
委員会条例
議会運営委員会条例



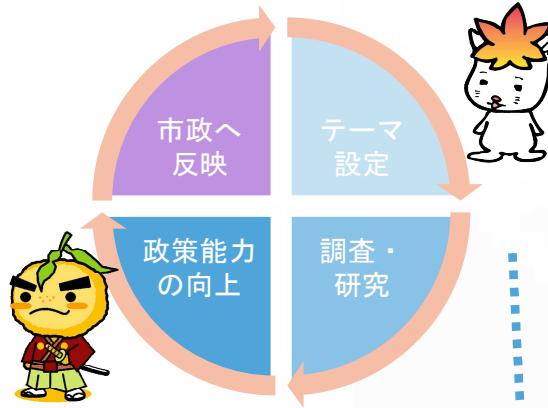
開かれた議会へ 議会改革のあゆみ

R4→R5
箕面市議会

政

策形成サイクルをまわす
委員会調査のサイクルを決定

委員会ごとに、年間のテーマを設定し、調査活動を実施する



研

修の充実でスキルアップ
新たな研修スキームを導入

政策形成サイクルの中での「勉強会」を、「委員会主催の研修会」に位置付け、委員会ごとの調査テーマに沿った研修のスキームに変更

才

オンラインベースの議会へ
発言通告に入力フォームを導入

紙提出の発言通告書を、すべて入力フォームを使ったオンラインでの提出方式に変更



Logo LoGoフォーム

対象議員または政策会派を選択してください
2名以上同時に応対した場合は複数選択してください
名手議員
対象日を入力してください
2023年6月15日
委員会関連
対応内容を選択してください
一般質問関連
対応内容を選択してください
答弁作成
答弁作成に要した時間
総時間(時間内+時間外) 02:00

令和4年

令和5年

自

由討議を活発化
委員会協議会を明文化

議員間の自由討議の場である委員会協議会の設置要綱を策定し、自由討議の充実を図る



セ

ミカ力を向上！！
愛されるコミュニケーションを習得

政策形成支援セミナー
「市民から愛されるコミュニケーション術」
講師：森川あやこ（Officeアイム代表）



D

Xで次のフェーズへ
株式会社ディー・エヌ・エーと包括連携協定を締結

議会のICT化を、さらに一歩漸進させるため、議会デジタル・トランスフォーメーションの推進に関わる包括連携協定を締結

ICTから
DX
to next phase

